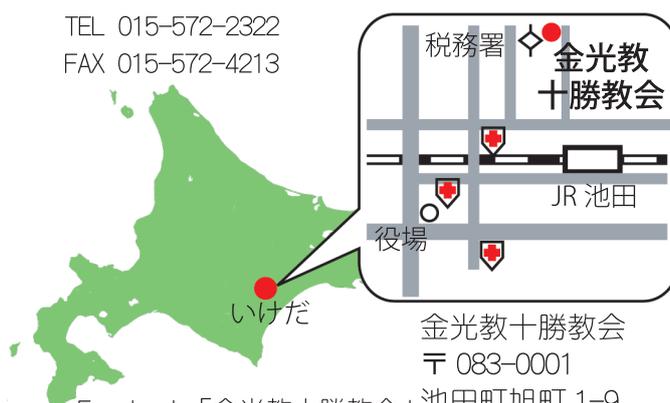


TEL 015-572-2322  
FAX 015-572-4213



金光教十勝教会  
〒083-0001 池田町旭町1-9

Facebook「金光教十勝教会」  
<https://konkotokachi.stars.ne.jp>

# 十勝教会 だより 103



Facebook



教会 HP (PC)



金光教公式HP

信心して心を育て 安心のおかげを

金光教十勝教会

教会境内の入り口に大きなホオノキ(朴木)があります。大きな葉を茂らせ、高さは十メートルぐらいあるでしょうか。

このホオノキは昔から境内に生えていました。ただし、平成十一年の教会新築工事で伐採され切り株だけになってしまいました。その切り株から再び芽が伸び、二十年以上経った今も成長を続けています。

教会の裏に森林公園があります。林中、遊歩道の脇、公園のそこらじゅうにオオウバユリ(大姥百合)が生えています。公園では遊歩道整備の草刈りが定期的に行われています。遊歩道の脇に生えているオオウバユリも草たちと一緒に刈られてしまいます。ウバユリの花の季節、生き残ったウバユリがいつぱい花を付けます。遊歩道脇の刈られてしまったウバユリは…地面の先

にほんの少し残った茎からつぼみを出して花が咲きます。どちらも私達に生命本来の強さを教えてくれます。

ホオノキが切り株から再生し、刈り取られたウバユリが花を咲かすことが出来たのは「根」が残っていたからです。草木の多くは、「根」が生きていればまた元のように再生します。根は



いちばん高い木がホオノキ  
二十数年で切り株からここまで成長しました

大地から水や養分を吸収し、成長し再生する力を供給します。根が元気であれば、大地がある限り草木は生き続けます（もちろん太陽や雨など天の働きも必要ですよ）。逆にどんなに肥沃な大地でも、根が働かなければ草木は育ちません。



実は、私達にも同じことが言えます。私達は大地に根を張っているわけではありませんが、そのかわりに「神様のおかげ」に根を張って生きています。「神様のおかげ」は天地の働き、命や体の働きをはじめ私達を生かそうとする様々な働き、そしてそれらの都合を整えてくれる働きです。私達を生かす様々な働き、それを「根」が受け止め、私達は生きています。

では、「根」に相当するものはなんでしょうか？私達が「神様のおかげ」に張る「根」それは「心」、私の心、「わが心」です。

草木の根が普段土の中に埋もれていて目に見えないように、私達の「心」も目に見えませんが、

ない根の善し悪しが、目に見える花や枝葉、果実の善し悪しにつながります（農家の方や園芸が好きの方はよくご存じでしょう）。目に見える部分の世話も大事なのですが、同様にいるいはそれ以上に目に見えない根のお世話、根を育てることが重要になってきます。

同じように、私達にとっても目に見える部分と同じぐらい、あるいはそれ以上に目に見えない「心」のお世話、「心」を育てることが大事なのです。「心」が根を張る「神様のおかげ」は、私を生かそうとしてくれる様々な働きです。ならば「心」を十分育てておけば、私の身に多少のことが起きても、「心」が「神様のおかげ」を集めてじきに回復させてくれます。つまり何かあっても後々の安心なのです。

そこで、「心」のお世話、「心」を育てる方法です。言うまでもありませんが、それは「信心」です。では信心はどうすればよいか？



教祖様は「信心※注と言っても特別な事

をすることは無い。ただ、神様のお働きがあつて何でもさせてもらっているのだから、日常することは何でも有り難く勤めるよう心がけるのが信心だ。」と教えてくれました。

とはいえ、日常生活の何事も「有り難く勤める」。これはなかなか大変です。普段の生活を振り返って見て、「あゝ、これをやらなきゃ」、「面倒だな」と「これをやらせてもらいます」、「有り難いな」と「どちらが多いでしょう？」「面倒だな」を「やらせてもらわなきゃ」に思いあらためることはどれだけありますか？

なかなかできないからこそ、「何事も有り難くできるよう」、「毎日」の生活で取り組む、つまりトレーニングをする必要があります。毎日トレーニングを続けるのはなかなか大変です。しかも目に見えない「心」のトレーニングですからなおさらかもしれません。しかし、教祖様は「何事も有り難く勤める」ことができるようになると、「毎日ありがたいおかげが受けられる」と

も教えてくれました。草木は目に見えない「根」を育てると目に見える部分も元気で立派になります。私達は毎日信心のトレーニングを続け、「心」を育てると「まだ目には見えない先々安心のおかげ」をいっぱい受けられるようになります。毎日、何事も有り難く勤めることを心がけましょう。

※「金光教経典」の尋求教語録より

「天地金乃神様のおかげで生きていられる人間は、日々神様のご用を勤めねばならない。毎日勤める家業は信心の行であるから、家業をありがたく勤めれば、日々ありがたいおかげが受けられる。」（現代語訳）

隣接教会・関係教会秋の大祭日程

釧路	10月20日(日)	午前11時
北見	11月3日(祝)	午前11時
帯広	11月10日(日)	午前11時
網走	10月13日(日)	午前11時
夕張	11月3日(祝)	午前11時
函館	11月13日(水)	午後1時

教会日誌 令和6年4月1日から7月31日まで

4月1日 勸学祭。

4月3日 本部天地金乃神大祭、教会長参拝。

4月7日 大祭前大掃除、大祭打ち合わせ。

4月12日 大祭前御用奉仕、13日も。



写真- 勸学祭

新学期、新学年、新年度を迎え、毎年多くの青少年が新しい一歩を踏み出します。そんなみなさんの立ち行きを社会全体で願っていただけたいですね



写真- 本部天地金乃神大祭

4月14日 天地金乃神大祭。

4月21日 帯広教会大祭、交流参拝。

4月29日 夕張教会大祭、教会長祭主奉仕。

5月1日 帯広市、S家、葬儀式。



写真・大祭前大掃除  
 雪解け後の境内周りもふくめ大掃除。結構な仕事量になりますが、みなさん手際よく片付けていきます。これからもお手伝いできる方はよろしくお願いします。



写真・大祭前のご用奉仕  
 献花や直会用のお弁当作り、広前の設営など、忙しい中みなさん都合をつけて御用にあたってくださいました。

写真・天地金乃神大祭



写真・夕張教会大祭  
札幌教会長の御神伝奉読



写真・天地金乃神大祭  
教話 田中眞理子先生

5月3日 北見教会大祭、交流参拝。

5月6日 余市町、I家、葬儀式。7日  
まで。

5月12日 北見市、S家、式年祭。

5月13日 函館教会大祭、教会長参列。

5月19日 網走教会大祭、交流参拝。

5月23日 薫別講社・天地金乃神大祭。

5月26日 釧路教会大祭、みよ子先生教話  
御用、交流参拝。

5月31日 帯広市、S家、五十日祭・合祀祭、  
納骨祭。

6月9日 境内整美の日。

6月15日 道東地区教会連合会研修会・交  
流会、帯広教会。4名参加、16  
日まで。

6月22日 余市町、I家、五十日祭・合祀祭、  
納骨祭。

6月30日 上半期感謝祭（夏越大祓）

7月14日 境内整美の日。

7月21日 前教主・金光平輝様ご帰幽（教葬は八月）

7月27日 帯広市、K家、葬儀式。28日まで



写真 - 境内の整美

今年も暑い日が続き、草木の成長が早く、刈っても刈っても伸びてくる状況です。

### この後の教会祭典と行事日程

みなで参拝し、おかげを受けましょう

- ▼生神金光大神大祭 11月17日（日） 午前11時
- ▼薫別講社・生神金光大神大祭 12月（後日あらためてお知らせします）
- ▼滝上礼拝所・生神金光大神大祭 12月（後日あらためてお知らせします）
- ▼大祭前大掃除・大祭打ち合わせ 11月10日（日） 午前10時
- ▼越年感謝祭（大祓） 12月31日（火） 午後1時30分
- ※道東地区教会連合会役員会 11月23日（祝）

やつなみ会（旧信徒会）  
会員の皆様へ  
会費納入のお願い

やつなみ会に入会されている方で、今年度の会費（一口月四〇〇円）が未納の方は、教会に参拝された際に納入をお願いいたします。  
やつなみ会は教会の維持管理、信奉者の親睦交流、相互研鑽を目的とした任意団体です。入退会の制限はありません。

やつなみ会からお願い  
大祭前大掃除・境内整美の日など奉仕のお願い

昨今の社会状況もあり、教会の行事、特に維持管理作業や大祭の準備など、お手伝いできる方が少なくなっています。ご都合のつく方は、是非ご協力をお願いします